

私たちがいま直面しているのは「生きる意味の不況」である。

『生きる意味』

上田紀行 ● 岩波新書
● 本体740円

複数の国語教科書に掲載
第一学習社『国語総合』『現代文』、数研出版『現代文』と、大きなシェアを持つ高校国語教科書に本書の一部が掲載されています。

大学入試に頻出

国語・小論文で多数出題。

最近、国語・小論文の入試で激増しているのが新書からの出題です。2006年度の入試では、本書からの出題がトップでした。

上智大学・立命館大学・法政大学・神戸大学・愛媛大学など全国30校以上で出題。その後も長野大学・共立女子大学・神戸女学院大学・島根大学などで続々出題。



私たちがいま直面しているのは「生きる意味の不況」である。……自分がいまここに生きていく意味が分からない。自分など別にいなくてもいいのではないか。自分が自分でなくてもいいのではないか。そんな社会は決定的におかしいと私は思う。……経済的不況が危機の原因だと言う人は多い。しかし、私たちの多くは既に気づいている。問題の本質はもっと深いところにあるのではないか。……私たちの「生きる意味」の豊かさを取り戻すこと。そのためにこの本は書かれている。(はじめに「より」)

UEDA NORIYUKI

うえだ のりゆき: 東工大副学長。リベラルアーツ研究教育院教授。文化人類学者。「癒し」という考え方を最初に唱えたことで知られ、現代社会において生きることとは何か、深く、熱く問う姿勢が広く共感を呼ぶ。日本仏教の再生にも取り組み、2006年12月にはインドでドラマと2日間にわたり対談、『目覚めよ仏教!—ドラマ・ラマとの対話』(NHKブックス)として刊行。近著に『立て直す力』『愛する意味』。

お近くの書店でお求め下さい。

●取次店

●ご注文(〒)

ご注文数

ISBN 978-4-00-430931-4

購入申込書

●ご連絡先

●ご氏名



生きる意味

上田紀行

●岩波新書
●本体740円